

2026年8月11日
東京地下鉄株式会社

半蔵門線半蔵門駅におけるアスベスト含有素材の処置について（お詫び）

2026年8月9日(日)5時55分頃、半蔵門線半蔵門駅の換気設備の継手部分の布地が一部破損(縦約40cm×幅約30cm×厚さ約0.3cm。一部推定)し、送風機回転部分に巻き込まれ、天井の空調吹き出し口から破損した布地の糸くずがホームに落下する事案が発生しました。このため、換気設備の一部停止、破損箇所の修繕及び落下防止処置を8時40分頃まで実施いたしました。

その後、落下した糸くずがアスベスト含有素材であることが判明し、専門業者による除去処置が必要となったため、8月11日(火)始発より、渋谷駅～九段下駅間の運転を見合わせ、同駅の営業を停止し、ホームの清掃、吹き出し口の密閉を行いました。また、専門業者による同駅構内の環境測定を行い、環境省指針に基づき問題ないことを確認の上、19時20分に全線で運転を再開いたしました。

なお、半蔵門駅をご利用されたお客様及び列車を利用して同駅を通過されたお客様の本件に関するご相談は、お手数ですがお客様センター(0570-200-222)または最寄りの東京メトロの駅にお申し出ください。

ご利用のお客様ならびに関係者の皆様に大変ご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

以 上